（様式１）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都に求められる機能等の検討状況について |
| 日時 | 平成２８年５月３０日(月)　1３時１５分～1４時００分 |
| 場所 | 大阪市役所　副首都推進局内大会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  原特別顧問  (職員等)  副首都企画推進担当部長、企画担当課長、企画担当課長代理 |
| 論点 | * 副首都に求められる機能等の検討状況について   （これからの検討の進め方など） |
| 主な意見 | ○「集中と分散」、「二極か多極か」といった論点を理論的に説明できるよう検討が必要。  ○東京にない大阪の強みをうみ出すための手法として特区の活用がある。世界から優秀な人材の受入れなど。税制を求めるとよい。  ○東京ではできない社会実験などが大阪でできれば、研究者が大阪で活躍できる。 |
| 結論 | ○顧問のご意見も踏まえながら、ヒアリングを実施するなど、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | ○『副首都』の概念（現時点でのとりまとめ）  ○副首都化に向けた中長期的な取組み方向の当面の検討について  ○副首都に求められる機能や必要な仕組みの検討状況（H28年５月末時点のたたき台）について |
| 関係部局  （室課） | 政策企画部企画室計画課 |